



—申し分のない、実に息の合ったアンサンブル
信じられないほど美しい音楽の言葉が
次々に紡ぎだされる…(サンデー・タイムズ紙)



©George Garnier

ドーリック弦楽四重奏団

アレックス・レディントン (ヴァイオリン) Alex Redington, violin
イン・シュエ (ヴァイオリン) Ying Xue, violin
エレヌ・クレマン (ヴィオラ) Hélène Clément, viola
ジョン・マイヤーズコフ (チェロ) John Myerscough, cello

1998年イギリス、サフォークで開催されていたサマー・ミュージック・スクールで結成。2002年からパリにて、アルバン・ベルク四重奏団、アルテミス四重奏団、ハーゲン四重奏団、ラサール四重奏団のメンバー等によるマスタークラスを受講。その後もハーゲン四重奏団のライナー・シュミットの下、バーゼル音楽アカデミーで研鑽を積んだ。

2000年ブリストル・ミレニアム弦楽四重奏コンクールで第1位、2007年メルボルン国際室内楽コンクール弦楽四重奏部門で入賞。2008年には大阪国際室内楽コンクールで1位、イタリアのパオロ・ボルチアーニ国際弦楽四重奏コンクールで2位となった。

アムステルダム・コンセルトヘボウ、ウィーン・コンツェルトハウス、ベルリン・コンツェルトハウス、フランクフルト旧オペラ座等で演奏。ロンドンのウィグモアホールには定期的に招かれている。2010年ニューヨークのフリック美術館、ワシントンコングレス図書館にて衝撃的なアメリカデビューを飾り、2017年にカーネギーホールデビューを果たす。

欧州各地の音楽祭にてゲスト演奏。イアン・ボストリッジ、フィリップ・ラングリッゲ、マーク・パドモア、アレクサンダー・メルニコフ、ピーター・ウィスベルウエイ、ダニエル・ミュラーショット、アンドレアス・ヘフリガー、チェン・ハレヴィ、エリザベト・レオンスカヤ、アリーナ・イブラギモヴァ、セドリック・ティベルギアンなどと共演。

最近では、ジョン・アダムスの弦楽四重奏と管弦楽のための作品 'Absolute Jest' を作曲者の指揮でウィーン交響楽団やオランダ放送フィルと共演。のちにシャンドスからリリースされた同作品のCDはBBCミュージックマガジン誌にてレコーディング・オブ・ザ・マンズに選出。2010年からはシャンドス・レコードから定期的にCDをリリース。グラモフォン誌の年間アワードに過去何度もノミネートされるなど、高い評価を集めている。

宗次ホールの情報はこちら!

当日券情報 などつぶやいています!

twitter



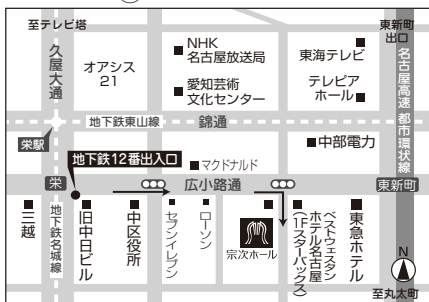
<https://twitter.com/munetsuguhall>



他にも各SNSにて情報発信中!

フォロー
お待ちしております

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中央区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業